

# 黒崎地区 社会福祉協議会

発行 黒崎地区社協  
責任者 花田修  
編集者 安達マキ代  
事務局 黒崎市民センター内  
☎641-4106



## 第十八回「総会」開催される

去る五月十一日(水)黒崎市民センターで第十八回総会が開催され、以下の事業計画が承認されました。

### 目 標

『自分たちの手で明るく安心して住み続けられる町づくりを目指して、住民の活動への参加を促し、支え合いを強めより絆を深める。』

この目標を達成するため、当社協を構成する四部会の活動計画は以下のように承認されました。

#### 一 ふれあいネットワーク部会

- ☆一人暮らし年長者交歓会の開催
- ☆連絡調整会議の活性化を図る。
- ☆班会議やサロン活動の活性化。
- ☆関連諸団体との連携強化(市・区社協・消防黒崎分署・市民センター・保健師・インクル八千代・あいの会・黒崎ジョブチャレンジ・あじさい保育所他)
- ☆福祉協力員の講習会・研修会への参加を促進する。

#### 二 健康づくり部会

- ☆毎週開催の歩こう会の継続を目指す。
- ☆特別例会の実施。

#### ☆ピンシャン会の活性化(楽しく生きがいに繋がるような運営を目指す)

☆地域の方との連携強化を図る。

#### 三 広報部会

☆広報誌内容の充実化を図り、社協だより第31号、第32号を発行する。

#### 四 環境づくり部会

☆石鹸作りを継続し、お祭りや地域の活動を通して積極的にその意義を広める。

#### 学童保育クラブの運営

- ☆百六十人に達した学童保育の生徒たちの健全な成長を見守るため、陣山社協と協力してより健全な運営を目指す。
- ☆指導員・保護者会と協力し・児童たちがより楽しいと感じるような雰囲気作りを手伝い、より感性豊かな児童たちの育成の手伝いを目指す。

#### その他の主要な行事

- ☆一人暮らし年長者への年賀状。
- ☆バス研修の実施。
- ☆地域との関わり強化を図る。

## 地域活動の拠点施設として

### 黒崎市民センター

館長 矢野 二郎



#### 黒崎市民センターに

四月より勤務し三カ月が経過しました。この間、黒崎まちづくり協議会や黒崎地区社会福祉協議会など、地域の方々がボランティアとして活動されている様々な行事などに声をかけていただき参加させていただきました。

社会福祉協議会におかれましては、情報交換、情報共有や仲間づくりの場として、毎月「連絡調整会議」が開催され、また、「一人暮らし年長者ふれあい交歓会」では、約100名の参加者と約60名のスタッフの皆様の活動に驚かされました。

まさに地域はボランティアの皆様の活動に支えられていると実感したところです。皆様ご存知の通り「市民センター」は、地域の自主的主体的な地域づくり・まちづくり活動を育み、地域の連携を深め「自分たちのまちは自分たちの手で」つくる各地域活動の拠点施設です。地域の触れ合いを推進する「コミュニティ活動」、趣味や特技を活かす「生涯学習活動」健康な心身をつくる「保健福祉活動」を行う場として、皆さんに親しまれる市民センターを目指してまいります。どうぞ、お気軽にご利用ください。

## 藍島小旅行の思い出

### 黒崎中央学童保育クラブ

指導員 伊豆丸 春菜

初めて藍島へ行きました。見渡す限り海、海。そして暑い。子ども達と夏を感じながら楽しく過ごすことができ、よい思い出となりました。

#### 5年生

私は、海に行くときに藍島はどんなところなのかと思いましたが、泳いだらとても楽しかったです。来年もまた行きたいなと思いました。

#### 5年生

私は、船の上の上のつて風がすごく気持ちよかったです。海に入って海水を飲んでしまったです。そして楽しかったです。

#### 5年生

私は、海に入る前はすごくしょっぱいかなと思っていましたが、実際に入ってみるとすごく楽しくてびっくりしました。



## 募集中です

黒崎地区社会福祉協議会では賛助金を募集しています。一口千円のご寄付で黒崎地区住民が助け合う共助の活動に大きく役立ちますので、皆様の温かいご支援とご協力を切にお願いいたします。

連絡先 黒崎市民センター事務局  
電話 六四一—四一〇六

バス研修旅行

昭和一桁の婆のつぶやき

福祉協力員 近藤絹江

晴天に恵まれた六月十四日、黒崎地区社協福祉協力員一行、小郡市の横隅観音、清影山如意輪観音にお参りしました。

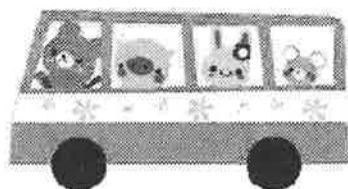
この寺は観音様が願い事を叶えてくれる花と紅葉と祈禱の寺、通称『かえる寺』と言われ、初心にかえる・若かえる・無事かえる・気持ち更新にかえる等のメッセージをくれる可愛いかえる達と触れ合えば、心が落ち込んだ時も良い方向に変えることができらう。

常に前に前にと飛び跳ねて、一歩一歩進んでいく蛙に見習い、協力員として少しでも人のお役に立てればとおもいました。

お坊さんの面白い法話の中で、周りの人にやさしく接すれば、おのずから良いことに跳ね返るらしい。

今日よりは心を一新してみようかなとつくづく思いました。

石橋文化センターは 休館でしたが、自然を生かした心の落ちつくきれいな庭園を散策しながら、協力員のみなさんと語り合うことができた意義ある一日でした。



一人暮らしでもひとりじゃない

民生委員 吉谷 妙子

六月四日に一人暮らし年長者交歓会が催されました。初めて裏方に参加したのですが、会場設営の様子に驚きました。

黒崎体育館の年季の入った机や椅子を一脚つつ丁寧に拭き上げ、テーブルクロスを掛けて花を飾り、床には土足で上がれるようにシートを張り詰めていました。

実はスタッフも多くは高齢者です。恒例のこととはいえ、気持ちが一つにならなくてはこんなには手際よくゆかないと思いました。

百人余の一人暮らしの方が出席されました。「ギターアンサンブル・エスポール」の方々のギター演奏でなつかしのメロディを一緒に口ずさみました。藤田保育園の園児のみなさんの歌やダンスには大きな拍手が起きました。笑顔のあふれた交歓会でしたが、参加されなかった方たちのことも心に留めて、次回に繋げたいと思いました。

新任の福祉協力員となつて

福祉協力員 岩崎 守

この度、民生委員の妻のすすめもあつて、長男と共に黒崎地区の福祉協力員になりました。

我が家は江戸時代からこの地に居住し、父の代から薬局を開業して七十六年、地域の皆様に長年お世話になっております。

又、黒崎中央小学校には私の曾祖父から孫まで六代にわたつて通い、父と私は連続して七十年近く小学校の学校薬剤師を務めさせていただいております。

妻と私と息子の薬剤師としての長年の経験が、福祉協力員としての活動に何かプラスになればと考えております。

長男と共に七月九日の研修会に参加させていただき、社会福祉協議会の幹部の方や事務局の方のお話を聞き、同じ新任の福祉協力員の皆さまと交流できました。

私も微力ながら、何か地域のお役にたてればと意を強くしたところで

街の三情報

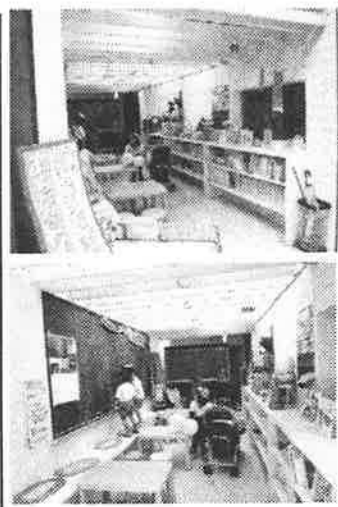
三二図書館

二〇一二年冬から、熊手銀天街パン屋さんの隣の空き店舗に「子どもミニ図書館」と「まちなかトイレ」が設置されましたので自由に利用できます。

毎月第二土曜日十四時から、児童教育者を目指す九州女子大の学生達による『さんぽがーるず』が活動を始めました。活動内容は子ども向けの手作り教室で缶バッジや折り紙で楽しんでいきます。興味のある方は左記までご連絡ください。

連絡先 よつば 寺下 良真

〇九三二一六四一八六一



新任福祉協力員の紹介

- 藤田一丁目地区 五味恵子
- 藤田二丁目地区 本田洋子
- 藤田二丁目地区 岩崎守
- 岡田町地区 岩崎秀博
- 南八千代町地区 井出朱実
- 五味輝子

ご寄付ありがとうございました。

香典返しを下記の方々からいただきました。

厚く御礼申し上げます。

平成28年2月 ~平成

28年4月

香典返し寄付(故人名)

氏名 住所

山田 千秋 様

田町1丁目

辻 正晴 様

藤田2丁目

故人の冥福を心から

お祈りいたします。

☆地域福祉活動の為、有意義に使用させていただきます。

☆寄付金の一部は、八幡西区社協に、収めさせていただきます。